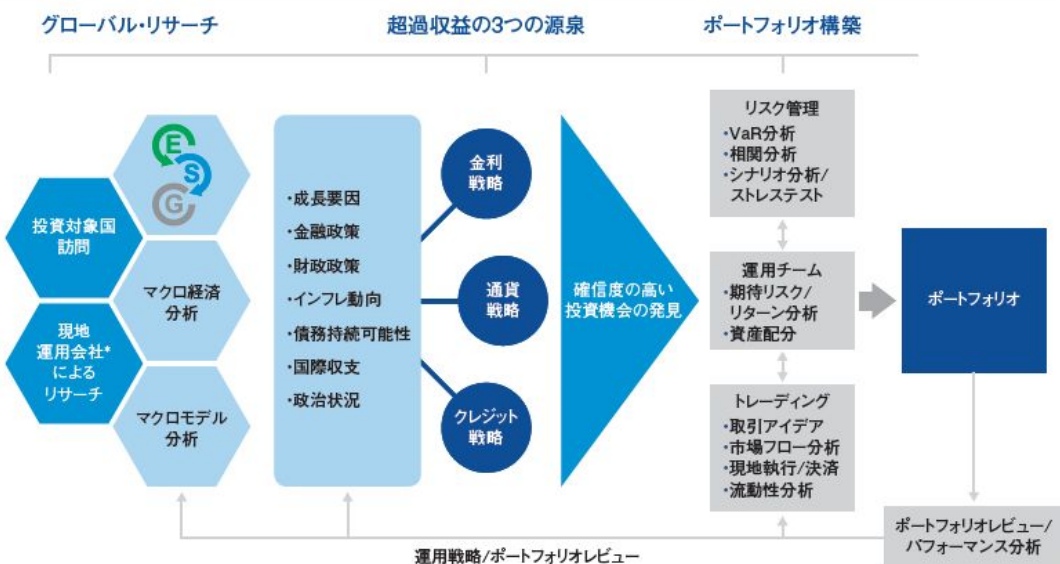


当ファンドの投資対象ファンドである「フランクリン・テンプレトン・インベストメント・ファンズ – テンプレトン・グローバル・ボンド・ファンド」の運用プロセスを示したものです。

## 運用プロセス



\*フランクリン・テンプレトンのグループ会社および合弁会社等の運用プロフェッショナルから構成されています。  
(注)上記はイメージ図です。

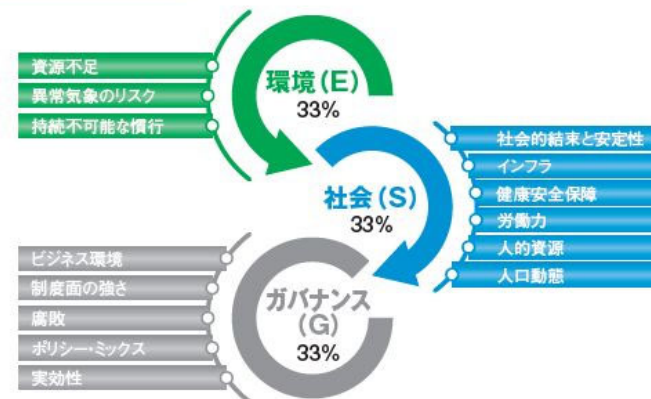
### ■ 徹底したファンダメンタルズ分析

- 運用チームは、投資機会発掘のため世界各国の金融・財政政策、貿易収支、財政収支などのマクロ経済ファンダメンタルズ分析や外的ショックへの耐性、全般的な政治状況など様々な視点からの分析を行います。
- 投資魅力度の高い債券や通貨を特定するために、独自の金利・通貨予測モデルや分析手法を用いています。

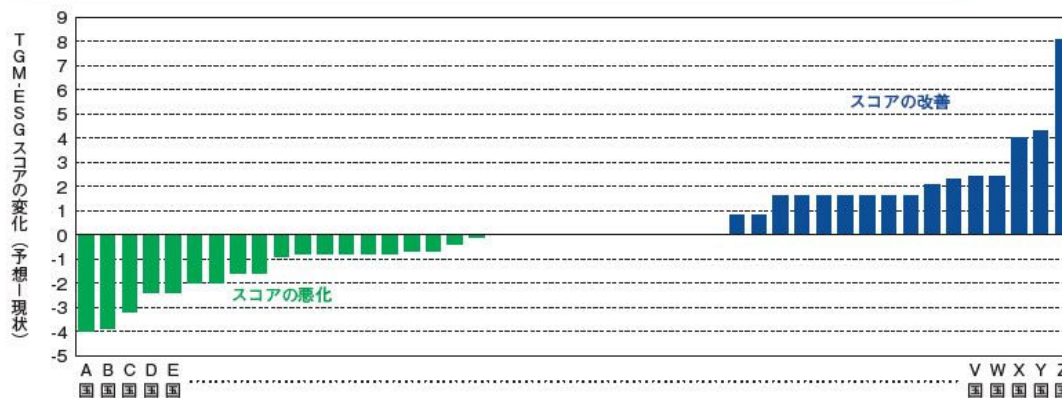
### ■ ファンダメンタルズ分析においてESG (環境・社会・ガバナンス) 要因を考慮

- 投資対象債券については、徹底したマクロ経済指標分析に加えて、各国のESG要因をスコア化した指標も考慮し、総合的な投資判断を行っています。これにより、発行体の中長期にわたるリスクと信用力をより正確に把握することが可能となり、ポートフォリオのリスク調整後リターンの上昇につながると考えています。
- 具体的には、マクロ経済や債券価格に最も影響を与えると考えられる14の指標について、各国の現在の状況と将来の予測状況を0~100(100を最高位)で評価・スコア化します。環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)の3つのカテゴリにおける評価の平均スコアを算出し、Eは33%、Sは33%、Gは33%で加重平均し、総合的なESGスコアを算出します。こうしたプロセスに基づいて算出されたものがTempleton Global Macro ESG Index(TGM-ESG指数)です。
- ESGスコアについては、現在の水準ではなく、将来に亘っての変化の傾向を重視し、改善傾向にある国に着目しています。

## ESGに関連した14の指標



## TGM-ESG指数 – 現在と将来の予想スコアを算出し、その変化に着目



上記はイメージ図であり、説明およびディスカッションのみを目的に作成されたものです。  
出所:テンプレトン・グローバル・マクロ・グループ TGM-ESG指数。予想スコアは、特定の時点に算出された2-3年後の予想スコアを意味します。いかなる見直し、予想も実現するという保証はありません。